

緊急住宅会議 第8回会議 議事録

日 時：2014年8月29日 19:00～20:00 場 所：マツダキミヒコスタジオ

●徳島県応急仮設住宅建設候補地資料

- ・城東町 1302.43 m²
- ・標準的な必要敷地面積=60 m²/戸とすると 20 戸?レイアウトしてみる。

●福島県応急仮設住宅建設事業候補者の公募要領（平成 23 年 4 月 11 日）

●平成 23 年岩手県応急仮設住宅公募供給事業

- ・3.11 直後の応急仮設住宅公募要領
- ・両県の仕様書を参照して徳島県応急仮設住宅マニュアルの改訂時に反映を。
- ・福島では公募の対象がコンサルタント。JIA など設計者は当初黒子として関わらざるを得なかった。建築の設計はもちろん、配置計画なども設計者の参加なしには進まない。
- ・公募段階で、設計者との協働を要請するべき。「JIA、建築士会、事務所協会などの設計者団体と協議すること」など。
- ・有事の「材料の囲い込み」や、「単価吊り上げ」を禁止する手立ては無いか。
- ・有事には単価を固定できるように。公社？
- ・未乾燥材はあとでトラブルに。
- ・備蓄、他県からの集材、めどを立てておきたい。「材料は心配ない」状況を。
- ・徳島型応急仮設住宅の設計をしてみる。

●震災後 3 年を迎えた板倉の仮設住宅

●その他

- ・次回、10月17日（金） 19:00～ @内野設計万代町事務所